

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 4 年 6 月 14 日



SERVE TO CHANGE LIVES

2021~22 年度

国際ロータリー会長

Shekhar Mehta

(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

## 豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

Rotary



第 2943 例会

第 2538 号

2021.7~2022.6

会 長 森本博明

副 会 長 北村公一

幹 事 小川佳伸

雑誌・広報・会報委員長

澤木政光

本日 ( 6 月 14 日 ) のプログラム

次回 ( 6 月 28 日 ) のプログラム

「一年を振り返って」

「一年を振り返って」

職業奉仕委員長 : 眞下 節

社会奉仕委員長 : 武枝敏之

国際奉仕委員長 : 小寺潤一

青少年奉仕委員長 : 吉川秀樹

副会長 : 北村公一

幹 事 : 小川佳伸

### ★会長の時間★

「親睦と親睦活動について」

2021-22 年度 副会長 北村公一

国際ロータリーでは6月を親睦活動月間と定めてロータリー親睦活動を推進するよう奨励しています。ロータリーの原点は「親睦と奉仕」にあり、「親睦と奉仕」はロータリー両輪ともいわれています。

親睦と訳された元の言葉はfellowshipでこれは辞書によると「同じ信念や趣味を持っている人々の中で生まれる友情」とあります。

われわれ日本人は親睦といえば、いわゆる飲み会やゴルフコンペ、旅行などお互いのたのしみを通して親しくなることをイメージしがちですが、このような行事はロータリーでは親睦活動と呼んでいます。家族会などのクラブ親睦行事も親睦活動です。

「親睦活動」はしばしば「親睦」と混同されますが、これらは「リクレーション」にいれるべきもので「親睦を深める手段であっても「親睦」そのものではありません。「楽しくなければロータリーではない。」という言葉をよくききます。楽しいことは大変よいことと思います。しかし楽しいということはどういうことでしょうか。親睦は単なる楽しさのみを求めるものであってはならないとの戒めもあります。わたくしは例会に集まってなんでも語り合える友情あふれたホットする雰囲気味わうことが本当の楽しみの一つと考えています。ロータリアンは刎頸の友でありたいと思っています。

国際ロータリーでは親睦活動はこの親睦を根底に同じ関心事を分かち合うさまざまな国の会員が集まってグローバルなロータリー親睦グループをつくり、この親睦活動によって会員がロータリーに積極的に関わっていくことを目指しています。例会が育む「親睦」をクラブ内での縦の関係とすれば国際ロータリーの「親睦活動」は国を超えた横の関係とも言えましょう。

ロータリークラブはいろいろな職業の豊かな経験と倫理観を持った専門家の集まりであり、クラブ例会を通じてお互いが師となり、弟子となって切磋琢磨することを目指しています。Face to faceを大切にするのは親睦を育むため、親睦活動以上に例会活動を重要視すべきとおもいます。コロナ禍にあってはZOOM等の利用によるお互いの接触を大切にしたいと思えます。この欄を借りてZOOM談話室への積極的な参加をお願いいたします。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場 : 〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時 : 毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局 : 10 時~16 時(土日祝を除く)

H P アドレス : [www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/](http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/)

メールアドレス : [jtrc2660@sun-inet.or.jp](mailto:jtrc2660@sun-inet.or.jp)

## 例会出席報告☆

	第2942回	第2939回
例会日	6月7日	5月10日
① 会員数 A	36	36
(内出席免除者)	8	8
② 出席義務者数	28	28
③ 出席義務者出席数	17	22
④ 出席免除者出席数	5	4
⑤ メイクアップ数		0
⑥ 出席義務者欠席数	11	6
出席率 %	66.67%	81.25%

出席率 (2942回) ③+④/②+④ 出席率 (2939回) ③+④+⑤/②+④

## ○幹事報告○

- ・国際ロータリー第2660地区より  
「ロータリーショーケースへ投稿のお願い」が届きました  
「2022-23年度 ガバナー事務所業務担当者のお知らせ」が届きました。
- ・関西米山奨学学友会より  
「この数年間の米山奨学生の感謝のメッセージのDVD」が届きました。

## 👁️ 掲 示 板 👁️

- ・四大奉仕委員長の卓話 「一年を振り返って」  
2022年6月14日(火) 本日例会時 於：例会場
- ・新旧クラブ協議会  
日 時：2022年6月14日(火) 例会終了後  
場 所：ホテルアイボリー 「かやの間」
- ・創立記念日例会  
日 時：2022年6月18日(土) 18:00～  
場 所：ホテルアイボリー
- ・会長・副会長・幹事の卓話 「一年を振り返って」  
日 時：2022年6月28日(火) 例会時  
場 所：ホテルアイボリー
- ・ニコニコクイズ  
日 時：2022年6月28日(火) 例会時  
場 所：ホテルアイボリー

## 👁️ 6月7日の卓話 👁️

「後期新会員自己紹介」

## 📍 6月7日のニコニコ箱報告 📍

- ・皆出席 (28年) 祝いを頂いて 澤木会員
- ・皆出席 (26年) 祝いを頂いて 畑田会員
- ・誕生日祝いを頂いて 横田会員
- ・結婚記念日祝いを頂いて 横田会員
- ・家内の誕生日祝いを頂いて 松山会員
- ・入会記念日祝いを頂いて 矢口会員
- ・松尾会員にお世話になりました。  
矢野、米田、小牧、都井各会員
- ・次回の例会が最後となります。  
皆様お世話になりました。 小牧会員

## ☆6月受付当番☆

チーフ：松本拓朗会員

- 6月14日 村司辰朗会員、松本 悟会員
- 6月28日 小寺潤一会員、原 和永会員

## ◎副幹事・副SAA当番◎

- 6月副幹事 谷野桂子会員
- 6月副SAA 村司辰朗会員



- ・2022-23年度 会長・副会長・幹事卓話  
「新年度運営方針」  
日 時：2022年7月5日(火) 例会時  
場 所：ホテルアイボリー
- ・2022-23年度 第1回定例理事会  
日 時：2022年7月5日(火) 例会終了後  
場 所：ホテルアイボリー 例会場前
- ・2022-23年度 四大奉仕委員長の卓話  
「新年度運営方針」  
日 時：2022年7月12日(火) 例会時  
場 所：ホテルアイボリー

※6月21日は創立記念日例会の振替により休会となります。



卓話担当：立石 渡

三井住友信託銀行 豊中支店 支店長の立石と申します。  
歴史ある豊中ロータリークラブ入会に際し、ご承認いただきましたこと、感謝申し上げます。

本年4月に梅田支店より豊中支店に赴任して参りました。梅田支店も併せると大阪府での仕事は4年目になります。

私のことについてお話しさせていただく前に、私が所属する「三井住友信託銀行」について、馴染みのない方もいらっしゃると思いますので、少し紹介させていただきます。

三井住友信託銀行は、2012年に住友信託銀行と中央三井信託銀行が合併して誕生した、アジア最大の信託銀行であり、国内5大銀行グループの一つです。

母体行の一つである三井信託銀行の創業が1924年となりますので、再来年100周年を迎えます。

なお、三井信託銀行はロータリー設立者の米山梅吉氏によって設立されました。

信託銀行の主な業務は、「銀行業務」、不動産・証券代行・相続コンサルなどの「併營業務」、そして「信託業務」から成り立っています。信託業務とは、委託者（お客さま）から委託された財産（信託財産）を受託者（三井住友信託銀行など）が受益者のために管理・処分を行うものです。信託業務で取り扱える資産は、時代の要請を受け、現在も増え続けています。具体的には金銭、有価証券、不動産や動産、最近では排出権や知的財産権などもその対象となっております。貸付信託（ビック）、遺言信託、教育資金贈与信託などは、皆様お聞きになったことがあるのではないのでしょうか。

米山梅吉氏が、三井信託銀行創業に際し、このように話されたとのこと。「信託業は預けた人のために、預かったものを管理運営して、利益を還元するのだから奉仕と言える。」。お客さまの資産を運用する信託会社を「奉仕を体現するもの」として設立したとされます。私もこの精神を確りと刻み、業務に従事したいと思えます。

さて、私は、全国各地で仕事をして参りました。九州の福岡/大分、三重県四日市、東北の仙台、東京、そして大阪です。また、趣味で登山をやっております。それぞれの地で家族、あるいは職場の同僚と100名山等の山にトライしました。登山は非日常が味わうことが出来、リフレッシュに最適です。苦しい思いをして登りますが、一步一步の努力が積み重なり、それが成果となって頂上の素晴らしい展望を拝むことが出来ます。人生にも例えることが出来る大変良い趣味だと思っております。

最後に、この豊中においても確りと地域に根差し、信託、奉仕の精神で貢献して参りたいと思えます。今後とも、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

#### 6月7日の卓話

##### 「後期新会員自己紹介」

卓話担当：志村浩一



皆さんこんにちは。新会員の志村浩一と申します。

この度歴史ある豊中ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。また新会員歓迎会も、ご予定を立てて頂き誠にありがとうございます。

私は1974年東京都生まれ、第一生命保険株式会社に勤務しております。

この4月はじめての関西赴任です。豊中に来て感じたのは何故か不思議と以前からこの地に住んでいた様な感覚です。

高架線や街の雰囲気がこれまでの勤務地だった東急電鉄沿線と何となく似ていると感じるのです。

阪神急行電鉄（阪急）は「急行」をつけた最初の鉄道会社で、その後、小田原急行鉄道（小田急電鉄）、東京急行電鉄（東急）とつけた会社が次々と誕生するとあり、（知れば知るほど面白い阪急電鉄：野沢敬次著）現東急の田園都市会社は渋沢栄一氏らによって設立されたが、人材不足で思う様に進捗せず、渋沢氏に依頼を受け当社第一生命保険創業者の矢野恒太が東京横浜電鉄社長、目黒蒲田電鉄社長に就任した際、阪急創業者小林一三翁を頼り、小林一三翁の尽力により田園都市開発事業と電鉄事業が軌道に乗り東急になったとの事でした。今まで勤務していた地域が阪急をモデルとしてつくられ、街並が似ているなど感じたのではと思います。

2025年大阪・関西万博が行われる予定ですが、1970年大阪万博（その際の日本万博博覧会会長を第一生命第3代社長石坂泰三がつとめました。）が行われた際、多くの乗客をさばくために世界初の自動改札装置が北千里駅に導入されました。私自身、高校1年生の時人生はじめて自動改札を体験したのが、関西に旅行した時です。最初はどの様に利用して良いのかわからず、見様見真似でドキドキしながら改札に入ったのとその旅行で好み焼きとオムそばが美味しかったのを覚えています。

私自身のライフワークといえるか分かりませんが、9年前から、地域のお子さま向けイベントを続けています。当初は私自身、実子と会えない時期があり、気を紛らわす為、そして社員の子供たちが楽しんでもらえたらという思いで社内向けに行っていたものですが、子供たちの「お友達も連れてきてもいい？」の声から地域のお子様向けに拡大し年に3回程実施して来ました。これからはロータリーで行う奉仕を通じて多くを学び、また交流を通じて地域の子供たちの「うれしい、楽しい」体験につながる様にしていきたいと思えます。

私の拙い話を最後まで聞いて頂きありがとうございました。